



3年生の図書館利用延長始まる

ゴールデンウィークが終わった5月7日から、3年生の図書館利用延長が始まりました。(通常、午後7時まで利用できますが、1時間延長の申請をすると8時まで利用できます。)

現在、希望した49名が延長許可を受け、学習に励んでいます。また、部活動生も午後7時までの練習を終えて約1時間の学習に集中しています。

図書館利用上の諸注意

- ① 図書館入室から帰宅するまでの間、本校生としてふさわしい行動をとる。図書館利用上のきまりに違反したり、高校生としてふさわしくない言動等が発生した場合は、図書館利用をやめてもらう。
- ② 館内規律については、敬愛館(図書館)規則に準ずる。退室時刻5分前に準備を整え、午後8時には必ず校門を出て、途中寄り道をせずに帰宅する。
- ③ 食卓等は入館する前にとり、ゴミは持ち帰るなど各自が責任をもって処分する。
- ④ 健康管理には各自で十分留意し、学校から自宅までは事故等にくれぐれも注意する。



静かな環境の中、指定された席で、夢実現に向けて頑張ってくださいと思います。県高校総体終了後の6月18日からは、放課後補習も計画されています。

進路資料室へ行こう —— 進路書籍がさらに充実

本校の進路資料室は、本館1階の進路指導室隣にあります。この部屋には全国公立大学の赤本(各大学の過去問を収録した本)や小論文に関する資料、進路情報誌、大学案内や面接の受け方などのビデオを置いています。

赤本は貸出しもできます。志望校を研究する3年生や2年生は、貸出規定を守って積極的に利用してください。

また、『なるには Books』107冊(107職業も揃えてあります。進路目標を何にしているのか考えている1・2年生の諸君も、ぜひ利用してください。

他にも進路資料室には、インターネットに接続した生徒用パソコンが3台あります。知りたい情報が進路資料室に見つからない時は、気軽に利用してください。

進路を考えるためにはまず情報が重要です。興味がある分野・行きたい大学・就きたい職業などの情報をいかに収集・整理して自分のものにしていくかが今後の学習意欲にも影響します。自分の進路目標実現のためにも進路資料室を積極的に活用してください。

教育実習生11人 母校の教壇に立つ

5月19日から本校卒業生(43・45・46期生)で、教職員を目指す11人が教育実習を行っています。母校で教壇に立つ実習生に、大学紹介をしてもらいました。裏面に掲載してあります。

学部学科研究会について

本校では毎年、2年生を対象とした「学部学科研究会」を行っています。これは、大学の先生方を本校に招いて講義をしていただくもので、大学の学問や研究の一端を知ることによって、高校卒業後の進路を考えるヒントにしてもらうことを目的としています。本年度は、8月1日(金)に実施予定です。

「学部系統」一覧

1 文化・地理・歴史	8 教育	15 工学 (土木建築系)
2 法律・政治	9 人間・心理	16 農・水産
3 社会・社会福祉	10 スポーツ・健康	17 薬学
4 国際・語学	11 理学	18 医・歯
5 経済・経営・商	12 工学 (機械系)	19 理学療法・作業療法
6 芸術・文学・表現	13 工学 (電気通信情報系)	20 看護系
7 家政・生活	14 工学 (物質科学系)	21 地球・環境

教育実習生による大学紹介&メッセージ

熊本大学理学部 理学科数学コース 稲盛綱城

熊本大学理学部理学科は、他大学の理学部とは違い、1年次には化学・生物・地学・数学の5教科を学びます。2年生になると、この5教科の中から進みたいと思う科目をいくつか選び、学んでいます。修めたい科目が1つに定まらない人は複数の科目を選んで学んでいます。3年生になると5科目の中から1科目だけを選び、その科目のコースに進みます。4年次には研究室に配属され、卒業研究を始めていきます。どのコースの学生も楽しく、和気藹々と学んでいます。

熊本大学理学部は、理学全体を学ぶことができ、様々な知識を身につけることができる素晴らしい環境だと思います。最終的に1つのコースに絞りますが、理学全般を学ぶことでいろいろな見方・考え方を身につけられます。理学に興味がある人には、大変魅力ある学部です。中央高校の皆さん、進路選択で悩むこともあると思いますが、希望する進路に行けるように応援しています。

神戸市外国語大学 外国語学部 英米学科 岩井菜野

神戸市外国語大学は、外国語学部だけの単科大学で、英米、ロシア語、スペイン語、中国語、国際関係、そして第二英米（夜間）という6つの学科から構成されています。私の所属する英米学科語学文学コースでは、英米文学・詩をはじめ、言語学やスピーチ理論等、各自興味のある分野を専門的に学びます。そのほかにも、英語をツールとしてビジネスや経済に関する知識を深める法経商コースや、教育や宗教、世界各地の文化を研究する総合文化コース、そして会議通訳者や翻訳者をめざす国際コミュニケーションコースがあります。また、学科を問わず留学制度を利用したり1年以上休学したりして、在学中に海外へ出る（留学・ワーキングホリデー・世界一周・インターンシップ等）学生が多いのも特徴的です。長い受験生活でモチベーションを持ち続けるのは大変だと思いますが、後から振り返ってみると一瞬です。明けない夜はありません。自分の可能性を信じて、中央高校での一日一日を大切に過ごして下さい。

鹿児島大学 法文学部 人文学科 比較地域環境コース 岩元久之

鹿児島大学法文学部は、法政策・経済情報、人文の3学科に分かれています。人文学科はさらに5つのコースに分かれており、私の所属する比較地域環境コースは主に地理学・考古学・文化人類学を学ぶことができます。それぞれ長期休業中にはフィールドワークを実施し、学問の理解を深めるのが当コースの特徴です。地理学では春休みに離島、夏休みに県外へ5泊程度フィールドワークに行き地域の特徴の理解を深めています。行政・企業への聞き取り調査など緊張する場合がありますが、学生のうちに経験できることはとても貴重です。

高校生という段階でこんな研究をしたい、こんな職業に就きたいという明確な将来を描くことは難しいとは思いますが、少しでも考えてみてください。そうすると、今自分がすべきことが見えてくると思います。中央高校の皆さんが自分自身の進路を実現できますよう応援しています。

熊本大学 文学部 歴史学科 歴史資料学コース 田中みな実

熊本大学の歴史学科では、1年次はアジア史・西洋史・文化史・日本史・考古学の5つの分野の基礎を学び、2年次からはそれぞれの研究室へ所属します。

熊本は江戸期より細川家が統治していたということもあり、私が所属している日本史研究室は、細川家より寄託された文書を基にくずし字（昔の人が書いた文字）の読解や古文書の取り扱い方を学びます。また、その古文書が伝来してきた現地へ赴き、フィールド調査を行います。実際の古文書を手に取り、歴史を学ぶことができる点は、熊本大学ならではの点だと思います。

最後に、進路選択をする際、偏差値を基準に考えるということも1つの視点だと思いますが、将来どのような仕事に就きたいのか、そのためにはこれから何を学ぶべきかしっかりと吟味することも重要です。努力は必ず実ります。中央生の皆さんが夢を実現できるよう応援しています。

東海大学 文学部 歴史学科 西洋史専攻 中村健吾

東海大学文学部歴史学科は、1年次から日本史・東洋史・考古学の各専攻に分かれ専門的に学んでいます。私の所属する西洋史専攻では、1年次から少人数のゼミに入り、基礎的な知識から専門的な分野まで学ぶことができ、また英語の他にドイツ語・フランス語などの第2外国語の学習もあります。東海大生は自分たちで授業を組むので、興味のあることで可能であれば他学科の科目でも選択して選ぶことができ、海外へ留学する学生も多数います。私立ですので国公立大より費用がかかりますが、学生が自ら行動して学べる大学だと思います。

中央高校の皆さんが充実した高校生活を送り、自ら選択した進路に進めるよう心から応援しています。